

**那覇支部
通信**

令和5年度安全衛生研修会を開催しました。

那覇支部は、11月24日（金）に琉球サンロイヤルホテルにて、那覇労働基準監督署の安慶名署長と児玉安全衛生課長をお招きして「令和5年度安全衛生研修会」を開催し、那覇支部運営委員と那覇支部安全衛生部会員16名が参加しました。

仲西那覇支部長のあいさつで開会し、安慶名那覇監督署長より「沖縄労働局労働基準行政が取り組むべき課題と取組状況」についての講話が行われました。

安慶名那覇監督署長の講話では、「改正労基法等に基づく長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害の防止」について沖縄県内の過労死等の労災補償状況、相談支援及び監督指導等の取り組み等の説明があり、「中小企業及び適用猶予業務等に対する改正労基法等の周知及び支援等」については時間外労働の上限規制が令和6年3月31日まで猶予されている建設業、自動車運転者（バス、トラック、タクシー）、医師の業務、製糖業に対する沖縄労働局、各労働基準監督署の取組状況等の説明がありました。また、「沖縄やんばる海水揚水発電所」で発生した死亡災害を取り上げた新聞社説を用いた労働災害防止の説明もありました。



同署の児玉安全衛生課長からは、労働災害発生状況の推移、本年における発生状況、業種別事故型別の状況等の説明があり、また沖縄県内で発生した墜落、爆発、巻き込まれ、はまれ、移動式クレーン転倒災害事例を基に、発生状況、発生原因、再発防止対策について説明が行われ、具体的な説明に参加者は真剣に耳を傾けていました。

研修会終了後に懇親会が行われ、研修会の感想や意見交換、各事業場での事例等の話題で盛り上がり交流を深めました。

**中部支部
通信**

“健康づくりのための”ウォークラリーフェスティバルを開催

中部支部では、11月17日（金）に（一社）日本健康俱乐部沖縄支部の協力のもと北谷公園および周辺地区にて、“健康づくりのための”ウォーカラリーフェスティバルを開催しました。



この大会は、県内の定期健康診断結果の有所見率が12年連続全国最下位であり、さらに中部管内での有所見率がワースト1であることから、会員事業場の皆様の健康づくりのきっかけとなつてもらえるよう毎年開催しており、今年は26名が参加しました。



当日は4チームに分かれてサンセットビーチをスタートし、美浜海岸やデポアイランド内を回ってスタート地点に戻るという約2.5kmのコースで、途中体を使うゲームやコース内に潜んでいるキャラクターを探す課題等に異業種間で親睦を深めながら取り組んでいました。



キャラクター探しで様々な建物内を散策するため制限時間の60分を超えたチームもありましたが、全員が無事ゴールし、ゴール後は各チームでコース内のチェックポイントにおける観察力・記憶力の問題に取り組み、成績上位3チームには商品が授与されました。また、中部地区の会員事業場様より多数の景品提供がありましたので、抽選の上参加者全員に景品が授与されました。

令和6年度講習『受講予約受付開始日』について

「令和6年度 技能講習・その他安全衛生教育等実施計画表」につきましては、協会ホームページにおいて12月18日（月）より公開しておりますが、受講予約受付開始日については、以下のとおりとさせていただきます。

**上半期（4月～9月）講習：令和6年1月18日（木）13:00～
下半期（10月～3月）講習：令和6年1月25日（木）13:00～**

注意事項

- ① 令和5年度におけるキャンセル待ちについては、令和5年度の講習に対してのみ有効です。
令和6年度の講習については、新たに受講申込をお願いします。
- ② 受講を希望される際は、まずお電話にて各支部にお問い合わせください。
- ③ 受講申込及びキャンセル待ちについては、講習1回において原則1事業場10名までとさせていただきます。



どうぞご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。